

評価及び取組報告書

2024年 1月 31日

つくし幼稚園

学校(園)長 尾崎絹子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">水道の水の出る量の元栓を調節する。トイレトーパーの長さは決められた長さにする。ごみの分別を行う。職員間の印刷物はなるべく裏紙印刷を使用する	<ul style="list-style-type: none">保育室の退出時には電気を消す。職員室の必要以上の電気は使用しない。冷暖房は決められた温度で使用する。日よけ対策としてグリーンカーテンを栽培する。	<ul style="list-style-type: none">園庭の落ち葉等を腐葉土に再利用し幼稚園の畑の肥料ややきいも大会に利用する。廃材を利用した制作活動を行う。
独自メニュー		
<p>【園内での食育で地産地消】</p> <ul style="list-style-type: none">土作りから収穫、試食までを食育とし、お米や季節の野菜の栽培を行っている。実際に食べるものがどのように成長していくのかを身近に感じ、興味や関心が持てるようにする。自分で育てたお米や野菜は愛着心も湧き、野菜嫌いな子どももがんばって食べられることもできたことで家庭でも食べられることに繋がり、良い食育となった。		

【園内での食育で地産地消】

・土作りから収穫、試食までを食育とし、お米や季節の野菜の栽培を行っている。実際に食べるものがどのように成長していくのかを身近に感じ、興味や関心が持てるようにする。自分で育てたお米や野菜は愛着心も湧き、野菜嫌いな子どももがんばって食べられることもできたことで家庭でも食べられることに繋がり、良い食育となった。



バケツ稲の土を取りに田んぼへ



トラクターの見学もしました



重くなったバケツを運びます



土の感触を楽しみながら代掻き



田植え



稲刈り



稲刈り



廃材を利用したの脱穀



JA 湘南さんによるもみすり



JA 湘南さんによるもみすり



お米パーティー



お米パーティー



お米パーティー



絵日記にして記録に残しました



落ち葉や生ごみを利用した腐葉土づくり



ゴミの分別化の徹底